



2021年12月17日

各位

会社名 株式会社白洋舎  
代表者名 代表取締役社長執行役員 松本 彰  
(コード番号：9731 東証第一部)  
問合せ先 広報・IR室長 石川 誠二  
電 話 03-5732-5111(代)

## 「サステナビリティ基本方針」の策定および マテリアリティの設定等に関するお知らせ

当社は、持続可能な社会の実現に向けた取組を推進するため、サステナビリティを巡る課題への対応に係る基本方針として「サステナビリティ基本方針」を策定し、マテリアリティの設定等、今後の取組をまとめましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

### 1.サステナビリティ基本方針の策定

当社は、以下の通り「サステナビリティ基本方針」を策定いたしました。社会と企業の共栄を目指し、グループ一丸となって社会課題の解決に努めてまいります。




#### 【サステナビリティ基本方針】

私たちは、白洋舎の基本精神である「奉仕の徹底」「一人代表」「開拓者精神」のもと、経営理念（社会的存在意義）である「人々の清潔で、快適な生活空間づくりのために、たゆまぬ技術革新と感動を与えるサービスを提供し、社会に貢献します」を実践しています。

経営にあたっては ESG を重視し、サステナビリティを巡る課題への対応は重要な経営課題であるという認識のもと、事業と環境（Environment）や社会（Social）とのかかわりに注視し、それらへの影響、それらからの影響を経営戦略に組み込み、規律づけられた企業統治（Governance）のもとで持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を目指します。

また、事業活動にあたっては SDGs の 17 のゴールを白洋舎の 3 つの経営ビジョン「お客さま第一」「魅力ある職場」「自然との調和」に紐づけ、事業を通じて社会課題の解決に貢献すると共に、社会課題の解決に貢献することで企業価値の向上を目指します。

当社は、自社およびステークホルダーにとって重要度の高い課題の中から、特に優先して取り組むべきマテリアリティを8項目設定いたしました。

ESG	マテリアリティ	SDGs への貢献
社会 (Social)	1.事業収益力の改善	
	2.たゆまぬ品質向上	
	3.働く仲間の成長と活躍	
	4.ダイバーシティ	
	5.職場の安全と健康	
環境 (Environment)	6.気候変動対策と環境負荷低減	
	7.廃棄物削減と使用資源の循環	
統治 (Governance)	8.強固な経営基盤の確立	

※その他、詳細につきましては白洋舎公式 HP をご覧ください。

<http://www.hakuyosha.co.jp/sustainability/>

以 上